



木城町

Kijo town Publicity papers

まじの

3月
2022年

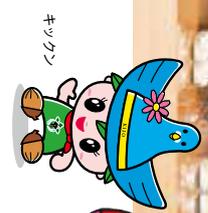
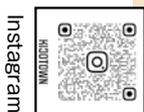
INDEX

【特集】

- 令和4年木城町成人式 P 2
- 義務教育学校／美味し給食ニユース P 3～4
- 宮崎県市町村対抗駅伝競争大会 P 5
- アスシヨンプランに木城2021 P 6
- 木城町入ホーッ少年団紹介 P 7
- 発見！木城のいどころ／地域おこし協力隊 見聞録〜 P 8
- まちの話題 P 9～10
- 今後の選挙予定／きじよこの書道作品 P 10
- いびぎNo.144 P 11
- えほんの郷だより・町の人口 裏表紙



成人式



令和4年 木城町成人式

令和4年1月1日に木城町成人式を開催しました。コロナ禍における成人式として感染症対策を実施し規模を縮小した形での開催となりましたが、41名の新成人が新たな気持ちを胸に出席されました。

町長は「コロナ禍に負けないように、輝きに満ちた人生を歩まれることを期待いたします。コロナに負けるな！頑張ろう新成人！」と木城町の未来を担う新成人に向けエールを送られました。



代表して成人証書を授与された
池部美菜さんと工藤陸斗さん



司会を務めた
吉田真悠さんと牧草千鞠さん

新成人インタビュー

工藤 陸斗 (出身地区：中椎木)

- ①成人式を迎えた今のお気持ち**
大人の仲間入りができて嬉しい気持ちであり、大人としての自覚を大切にしていきたい。
- ②将来の夢**
信頼される理学療法士になり、宮崎県と木城町に貢献したい。
- ③これまでお世話になった方々に一言**
母、姉、祖母に支えてもらった分、恩返しをしたいと思います。
- ④ふるさと木城町への思い**
人が皆優しく温かい町だと思います。少しでも木城町の力になりたいです。
- ⑤大人とは？**
子どもの時とは違った責任を持って行動することだと思います。また、当たり前前の方が当たり前前に行けること。

池部 美菜 (出身地区：田 神)

- ①成人式を迎えた今のお気持ち**
成人できて嬉しい気持ちと今まで周りの大人の方々に頼ってきたことを自分でしていかなければならないので不安な気持ちです。
- ②将来の夢**
地元で来てくださったお客様を笑顔にすることができ美容師になることです。
- ③これまでお世話になった方々に一言**
両親、先生、成長を見守ってくださった方々、友人に感謝しています。
- ④ふるさと木城町への思い**
知らない人同士でもあいさつの飛び交う温かい木城町はこれからも大切なふるさとです。
- ⑤大人とは？**
今まで私達が助けてもらってきたように、自分のことは自分ででき、周りの人を助けられるようになること。

牧草 千鞠 (出身地区：重 木)

- ①成人式を迎えた今のお気持ち**
コロナ禍でも素晴らしい式を開催してくれた事、心から感謝しています。関係者の皆様本当にありがとうございました。
- ②将来の夢**
私は将来小学校の先生になりたいと思っています。母校である木城小学校に戻ってこられるように大学で勉学に励み、人間性を育みたいと思います。
- ③これまでお世話になった方々に一言**
20歳を迎え、今までは気づくことのできなかった周りの方々の支えや温かみに感謝する毎日です。今までの恩を返せるよう日々精進します。本当にありがとうございました。
- ④ふるさと木城町への思い**
木城町は自然豊かで人が温かい町でとても大好きです。大好きなこの町に将来貢献できたらいいなと思います。
- ⑤大人とは？**
責任が持て自立できた人間。また、支えてくれている方々に気づき感謝することができる人間。

吉田 真悠 (出身地区：重 木)

- ①成人式を迎えた今のお気持ち**
成人式を迎え、これまで20年間自分を支えてくれた多くの方々へ感謝の気持ちを伝えたい。
- ②将来の夢**
患者様一人ひとりに寄り添う看護師になること。1人でも多くの人に生きていることの喜びを与えることのできる看護師になりたい。
- ③これまでお世話になった方々に一言**
これまで支えてくださりありがとうございました。成人として自覚と責任をもって行動できるよう心掛けていきたい。
- ④ふるさと木城町への思い**
コロナ禍で成人式を開いて下さりありがとうございました。これまで支えて下さった地域の方々には感謝しております。これからは自分が周りの人に頼ってもらえるような人になります。
- ⑤大人とは？**
一般常識を学び、周囲の人を困らせたり、不快にしたりしないよう行動すること。

令和5年度 義務教育学校 「みどりの杜 木城学園」 開設へ向けて

～小・中一貫教育を行う新たな学校「義務教育学校」の設置～

第2回 木城町学校運営協議会を開催しました

～ 授業参観 学校の取組の説明 学校評価等について協議しました ～

昨年の12月16日に、今年度2回目の木城町学校運営協議会を開催しました。今回は、以下の内容で協議会を実施しています。

まず、授業参観では、小学1年生から中学3年生までの発達段階に応じた授業の様子を委員の皆さんに見ていただきました。また、小・中学校の校長先生方から、現在の学校の取組や子ども達の様子などを詳しく説明していただき、その後、委員の皆様からご意見・ご質問・ご感想などを出していただきました。最後に2月に行う学校評価の視点について説明を行い、協議会を終えています。今後も委員の皆様からのご意見を、今後の学校運営に活かして参ります。

次回の学校運営協議会は、2月に実施いたします。

【第2回学校運営協議会】

- ① 授業参観
- ② これまでの学校の様子
- ③ 学校評価の説明

【小学校から学校の取組・学校評価の視点の説明】

○ 学力向上

- ・各種テストの分析結果や、授業改善のポイントを基にした授業づくり
- ・読書活動の推進

○ 心の教育

- ・基本の凡事徹底
(あいさつ、返事、履物ならべ、右側歩行、予鈴着席・本鈴黙想)
- ・いじめ・不登校対策の充実・相手を思いやる心の育成

○ 体力向上

- ・健康的な生活習慣の定着 ・食に関する指導の推進



参観授業の様子

【中学校から学校の取組・学校評価の視点の説明】

○ 地域から愛される学校

- ・信頼される学校 ・地域貢献
- ・生徒育成への方向性の一致

○ 夢・実現が図られる学校

- ・優れた知性 ・たくましい体 ・豊かな心

○ 働きやすくやりのある学校

- ・健康第一 ・風通しのよい職場
- ・専門性や個性の発揮



学校での協議の様子

【授業参観 学校からの説明後に委員から出された意見】

- 6年生は、国語辞典を傍らにおいて学習していた。辞典には付箋が多く張られており、語彙力を高め、充実感をもたせるうえでもとても良い取組だと感じた。
- 授業の様子は、毎年よくなっていると感じる。図書館には、新聞をたくさん置いてほしい。
- 委員会活動等で子ども達の主体性を育てていることがよく分かった。子ども達の「学ぶ動機」をつくるための手法を、先生方がよく研究されていると感じた。



木城っ子おいしい給食ニュース

木城町学校給食センターでは、木城小学校、木城中学校の給食を年間約 200 日（1 日約 520 食）提供しています。安全安心で栄養たっぷりの『おいしい給食』について紹介します。

今回は、給食の献立について。毎日変わる献立。給食の献立にはいろいろなものがありました。



【献立 / 10月19日】
・地頭鶏ごぼう汁
・おこわ
・さばみそ煮

* 『地頭鶏ごぼう汁』は『宮崎県産の地頭鶏』がふんだんに使われていました。新型コロナウイルスにより影響を受けた農畜産物の消費拡大を図った宮崎県の食材提供事業を活用し、普段では購入できない、希少な食材を使うことができていました。

* 『おこわ』には、『小学校5年生が米作り体験で田植え、収穫したもち米』の一部を使用していました。自分たちで作ったもち米を給食で食べることにより、農作物のありがたみも噛み締めることができたのではないのでしょうか。

* なんとこの日の献立は『宮崎県産うなぎ』！家庭でもめったにお目にする事のない高級食材が給食に使われていました。これも新型コロナウイルスによる水産業への影響を受け、消費拡大を図った宮崎県の食材提供事業を活用したものです。うなぎを食べて元気 100 倍！

* この日のみそ汁の具『さといも』は、木城町で生産されたものでした。長年にわたり、給食用にと丹精込めて栽培された『さといも』をおいしくいただきました。



【献立 / 11月11日】
・きざみうな丼
・さといものみそ汁

■いろいろな献立があるのはなぜ？

木城小学校、中学校に提供される給食は、様々な食材を口にできるよう、数多くの献立を栄養士の先生が考えています。家庭ではなかなか出ることのない豆類などは、給食で補うことができるよう、よく使われています。

時には、郷土食である『チキン南蛮』や、1月は『雑煮』など、季節を感じられる献立もあります。元気を出してあげたい時は人気のある『カレー』など、木城小・中学校のみなさんに元気よく学校に来てもらうための献立も考えられています。

もちろん給食は、バランスの取れた昼食をしっかりと取ることが大前提です。そのため栄養価の計算もされていますので、残さずしっかり完食して欲しいですね。



■安全で安心な給食の提供～SDGsへの取り組み～

栄養価や、野菜や肉類、魚類などをバランスよく献立にしている給食ですが、なんといっても**安全・安心が第一**です。町内産の農作物や有機農法による野菜を使用することもあります。何でも良いというわけではありません。そこには安全・安心があってこそ給食に使うことができます。

現在、給食で使用している農産物や有機農法の野菜については、生産者の方の理解と努力によって安全・安心が成り立っています。「子どもたちの給食のために」と、より良い品質となるように管理を心がけてくださる生産者の方々に感謝。

「地場産物を積極的に使用する」こともSDGsの取り組みに繋がっています。※SDGsとは「持続可能な開発目標」のことで、2030年までにより良い世界を目指す国際目標です



～今年度のおいしい給食ニュースは今回で終了です～

毎月の献立表、給食だよりを木城町ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

第12回 宮崎県市町村対抗駅伝競走大会

令和4年1月10日(月) 10時スタート

新春の宮崎市内を23市町村(諸塚、椎葉、美郷が辞退)の代表者が駆け抜ける「宮崎県市町村対抗駅伝競走大会」が1月10日(月)に開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により2年ぶりの開催となる本大会(前回大会は令和2年1月13日)では、各市町村1チームずつの参加となり、木城町からも1チームが出場し、本町の代表者として奮闘されました。

新型コロナウイルス感染症対策として、開会式・物産展の中止や応援の自粛等、例年より規模を縮小して開催されましたが、町の代表者として出場した選手は、各市町村の代表者に負けない走りを見せ、1区走者「森 虎太郎さん」が見事区間賞を受賞しました。

御協力いただいた選手の皆様及び保護者の皆様、本当にありがとうございました。



区間賞

森 虎太郎さん

木城町選手団一覧

監督:永澤 晴雄 コーチ:幸津 一彦

1区

小学生男子 1.7km

森 虎太郎さん
(木城小6年)
5分 32秒



2区

中学生女子 2.3km

富永 梨乃さん
(木城中2年)
9分 13秒



3区

中学生男子 3.2km

久保田 礼翔さん
(木城中2年)
11分 05秒



4区

小学生女子 1.2km

富永 埜加さん
(木城小6年)
4分 54秒



5区

50歳以上 3.2km

幸津 一彦さん
13分 00秒



6区

中学生男子 3.7km

西村 開人さん
(木城中3年)
14分 02秒



7区

一般 5.6km

銀鏡 達也さん
22分 43秒



8区

高校生又は
40歳以上 4.2km

國土 知秀さん
16分 03秒



9区

小学生女子 1.4km

高森 琉来さん
(木城小6年)
6分 08秒



10区

一般 6.0km

吉岡 雄輝さん
23分 08秒



11区

小学生男子 1.4km

河埜 蒼さん
(木城小6年)
5分 05秒



12区

高校生 5.3km

田原 丈敬さん
(妻高1年)
20分 40秒



〈補欠選手〉

選手	備考	選手	備考
内山田 剛琉	木城小5年	永友 蒼太	木城中3年
野別 虎珀	木城小5年	鈴木 泰斗	木城中3年
堀田 望樹	木城小5年	牧草 大和	妻高2年
古屋 瑚白	木城中2年	小野 舜介	妻高3年



アクションプラン in 木城 2021!

共生社会に向けた木城町の Challenge !



日時：令和3年12月18日(日) 13:30～16:00 会場：木城町総合交流センターリパリス 大会議室

令和3年度連携事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により学生が直接地域の中で活動することはできませんでしたが、木城町の**ふだんのくらしを**しあわせにするために、木城町、九州保健福祉大学それぞれに目標を設定し、その達成のためにステップ1～3の展開で事業に挑戦しました。

事業のまとめとして、「アクションプランin木城2021!」を開催し、学生からの5つのアクションプラン発表・投票、プランに対するポジティブ討論を行いました。地域住民・団体、行政、社協、学生、大学関係者がこれからの木城町をよりよくするための「木城アクション」を共に考えました。

アクションプラン投票結果

- 金賞 Eグループ 「木城町の情報発信!」 ※人々の交流、集客力up
- 銀賞 Aグループ 「空き家を活用して新たなコミュニティを形成する!」
- 銅賞 Cグループ 「スマートフォン・ネット教室の開催!」
- 努力賞 Bグループ 「誰もが繋がれる場づくり(郷土料理教室)」
- 努力賞 Dグループ 「働く場、交流の場づくり(カフェ、古着屋、サロン等…)」

参加者の声(感想・学び)

- 豊かな自然など、普段から意識していないものが大切なもの、他と差別化できるものとして再認識しました。
- 学生ならではの視点で木城町の問題を出し、解決案をいくつも出して、こちらも勉強になった。町民と学生との討論も意見が色々でたので、度々、こういう機会があると木城町をよりよくしようという一体感もうまれるのかもと思う。
- 町民ではない立場、学生目線での考え方に、自分自身も考えさせられたことが多々ありました。しかし、「考えただけ」は簡単なことも言えます。どのように実現するか…私たちの課題だと思いました。
- 今後も町民や若い人たちが話し合う場があると、考えることから暮らしをしあわせにするという取り組みにつながると感じた。[木城町民]
- 一つの問題を解決しようとするれば、また、多くの問題が絡まりあっていて、根本的な問題を解決できていなかった。地域調査の段階で根本的な問題を見つけることが大事だと理解しました。
- 地域に暮らす方々にしかわからない地域ごとの特色だったり、小中学生さんの目線から何がたたりていないのかについて純粋な意見を聞くことができました。プランについて深掘りして行く必要があるなと感じました。
- 年齢層によってやってほしいことや町をどうしていきたいかはバラバラでその折衷案をまとめるのが難しかった。
- 木城町の方々は皆優しいと思うので、若い人たちの新たな視点を取り入れるためにも、もっと発言しやすい場をつくらせたり、声かけが必要ではないのかなと思いました。 [大学生]

「想いを一つに、想いをカタチに!」

今回の連携事業の結果として、地域課題抽出・可視化、課題解決のためのアクションプランが作成されました。次の地域実践のステージは、地域の「誰かが」ではなく、「誰もが」地域社会に関心を持ち、共に生きる地域づくりに向けて、主体的に学び、考え、動くことです。地域関係者をはじめ多様な関係機関と連携・協働しながら、一つでも多くのアクションプランの実践にチャレンジしてまいります。

ステップ1

出会う!集める!知る!

- ▶ オンラインを活用して学生と町民が出会う
- ▶ インタビューをとって地域情報を集める
- ▶ 情報から地域の生活課題を知る



慣れないオンラインでの対話
オンラインの良さも、課題も実感する



若い世代の意見も集める!
オンラインは距離的な課題をクリアできる!

ステップ2

考える!(想像する!)

- ▶ 地域の生活課題を抽出し、解決のためのアクションプランを考える(想像する!)
- ▶ 「私たちにできることは?」



大学での学びと学生ならではの視点で、
5つのプランが誕生する!

ステップ3

話す!想いを合わせる!

- ▶ 学生によるアクションプランの発表!
- ▶ プランに対するポジティブ討論!
- ▶ 木城町の地域生活について考える!
- ▶ アクションに向けて想いを合わせる!



福祉を学ぶ学生から地域住民への提案
それは、地域に暮らす私たちの課題!



新たな気づき・発見、プランの修正・見直し
実践に向けた想い合わせ!



コロナに負けるな!

「木城町スポーツ少年団」



木城町スポーツ少年団本部には、現在8団体が所属し、スポーツを通じて子供たちの心と体の成長、自律性や協調性を育むための援助を目指して活動しています。今月は下記2団体の活動をご紹介します。

活動団体

団体名 (種目)	木城剣道スポーツ少年団(剣道)
活動紹介	<p>剣道スポーツ少年団では、剣道の基礎とともに、心構え(礼儀作法、竹刀の扱い等)についても学びます。現在男子9名、女子4名の合計13名の団員と4名の指導者で下記のとおり活動しており、県内の大会や他市町村スポーツ少年団との練習試合や交流会のほか、月に1回のレクレーションと毎年夏休みには合宿を計画しています。見学や体験については随時受け入れていますので、ご興味のある方は気軽にお声掛けください。</p> <p>〈入賞歴〉 令和2年度 西都児湯ブロック大会 Aパート 第3位 令和元年度 東児湯剣道錬成大会 第3位</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 対象 小1~中3男女 幼児は要相談 ● 練習場所 木城小学校講堂 ● 準備物 水筒 ※防具類貸出あり ● 練習日 月・水・金 18:00~20:00 ● 年会費 12,000円(前期:6,000円、後期:6,000円)



キャプテン ^{のべつ さくや} 野別 朔椰 (木城小6年)

剣道は竹刀(しなひ)を使って競技するスポーツで、たくさんの技がありとてもおもしろいです。たまに、試合があり自分の力を見せることができます。みなさんぜひ剣道スポーツ少年団に入団してください。



団員 ^{みやま ののは} 宮山 乃ノ葉 (木城小2年)

1年生の時から剣道をしています。指導者が優しく教えてくれるので、楽しく活動しています。レクレーションも毎回楽しみです。

団体名 (種目)	木城少女バレースポーツ少年団(バレーボール)
活動紹介	<p>〈入賞歴〉 令和3年度 全日本小学生バレーボール大会 宮崎県大会児湯郡予選4位 令和2年度 児湯郡育成者大会 5年生以下の部 優勝</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 対象 小1~中3男女 ● 練習場所 木城町体育館 ● 準備物 バレーシューズ、サポーター、タオル、スクイズボトル(※ソックス、パンツ指定あり) ● 練習日 小学生 月・水 16:30~19:30 ± 9:00~13:00 中学生 月~土 ※平日に1日リフレッシュ休暇あり。 平日 16:30~18:30 ± 9:00~13:00 ● 年会費 18,000円(前期9,000円 後期9,000円) ● その他 ユニホームリース代1,200円(年度途中の加入でも1,200円)



指導者 ^{かわの おさむ} 河野 修

週3回みんなで頑張っています。バレーは大人になってもする機会が多いスポーツです。興味がある方は、是非見学に来てください。



キャプテン ^{にしむら ゆあ} 西村 結愛 (木城小6年)

少ない人数ですが、みんなで協力して頑張っています。一緒にバレーをしてくれる人を募集していますので、是非一緒に頑張りましょう。

発見!! 木城のいいところ

～地域おこし協力隊 見聞録～

木城町ふるさと振興協会

吉野 健(地域活性化企業人)・加藤 久雄



木城町の皆様、こんにちは！ふるさと振興協会の吉野です。今回のテーマ「観光」についてです。木城町の観光地と言うと、豊かな自然のなかで子どもたちの感性を育む「木城えほんの郷」やキャンプ場・カヌー・ボルダリング・マウンテンバイクなどアクティビティ豊富な「川原自然公園」がまず浮かんでくると思います。

他にもサッカーコート2面分の広大な芝広場の「中八重緑地公園」！公園内の大型トランポリン“ふわふわドーム”は大人気です。「ピノックQ館」にはミニ四駆コーナーもあります。過去2回の大戦でも落城しなかった「城山公園」、そして「比木神社」は今から1800年前に創建され百済王伝説の福智王が祀られています。また歴史的な偉人で、全ての人が天命を全うすることを理想とした「武者小路実篤 新しき村」、そして「石井十次資料館」には日本福祉事業の先駆者で孤児の父と謳われた石井十次に関する資料が展示されています。

体験型の観光として「小丸川発電所見学ツアー」は最大出力120万キロワット（一般家庭約40万件相当）の揚水式水力発電の設備が見学できます。他にも「郷の駅石河内」のそば打ち体験や「九州オルレ宮崎・小丸川コース」も未体験の方は是非一度はチャレンジしてみてください。

観光における大切な要素は「見る・遊ぶ・食べる」ですが、木城町のグルメは何処がお好きですか？私は「和音」「山菜長越」「鹿遊茶屋」によく昼食で巡っています。あとペットと泊まれるペンションで「wanvino」のお料理・ワインも人気があるみたいですよ。最後に木城で唯一の温泉「木城温泉館湯らら」は毎日多くの方がご入浴にいらっしやいます。広々としたお風呂とゆったり過ごせるご休憩場所、お土産コーナーには、伝説の家政婦・志麻さん愛用のBIKITA Wood Lifeのカッティングボードや茶臼原自然芸術館の藍染Tシャツ・パーカーも販売してます。藍染の布には消臭効果、細菌の増殖を抑制する効果、虫除け効果などがあるとされています。そして、お腹がすいたら「湯らら亭」でのお食事も是非お楽しみください。



川原自然公園の加藤です。川原自然公園で宮崎ケーブルテレビの番組「シェラカップは基本です」の収録がありました。今回の収録で通算4回目になります。今回は、現在園内のプールを利用して期間営業している「釣り堀」や川原自然公園に導入されているキャンプ用品などの紹介など内容盛りだくさんで放送が予定されています。町内の皆様是非ご覧ください。今年も様々なテレビ、ラジオなどを通じて川原自然公園を紹介していきたいと考えています。お気軽にお越し下さい。





令和3年度 木城町教育功労賞・教育研究論文表彰式 及び 木城町教育研究員報告会

令和4年2月7日に令和3年度木城町教育功労賞、教育研究論文表彰式及び木城町教育研究員報告会が行われました。教育功労賞は、学校教育の振興に寄与し、その功績が著しい方を表彰するものです。今年度は森さち子さんと更生保護女性会が受賞されました。

森さち子さんは、長年にわたり小学校の玄関に四季折々の花を飾るなど、学校の教育環境整備にご尽力いただいております。

木城町更生保護女性会の皆様は、長年にわたり小学校の新入生へ交通安全マスコットの寄贈や中学校卒業式の際のコサージュ作成、さらに今年度は小学校の給食着修繕等も行っていただきました。

木城町教育研究論文表彰は、小・中学校から応募のありました論文を教育委員会において厳正に審査し、次のとおり決定・表彰しました。

最優秀賞	木城小学校 柴田 光瑠	優秀賞	木城中学校 倉永 志
優良賞	木城小学校 川村 拓也	佳作	木城小学校 金田 翔吾

また、今年度は4名の先生方（木城小学校：黒木貴光・川村拓也・前田一成、木城中学校：岩永智典）に研究員を委嘱し、「外国語教育」の研究発表を行っていただきました。



木城町教育研究論文表彰



『外国語教育』研究発表





木城町手話サークル「もくもく」 ボランティア功労者厚生労働大臣賞 受賞！

令和4年1月14日にボランティア功労者厚生労働大臣表彰伝達式が県庁で行われボランティア団体の木城町手話サークル「もくもく」が表彰されました。

平成10年10月に設立以来、22年間に渡り、毎週木曜日に手話奉仕員養成講座を開催し手話通訳士の育成に尽力されました。

また、自主活動のみならず、児童館・児童クラブでの手話通訳普及や障がい者への理解や福祉活動の啓もうに取り組まれるとともに町内外の各種行事等への手話通訳にも積極的に参加され、ボランティア活動への進展と発展に大きく貢献されています。



執行が予定されている選挙のお知らせ

選挙	執行予定時期(※)	任期満了日
参議院議員通常選挙	令和4年7月頃	令和4年7月25日
宮崎県知事選挙	令和4年12月頃	令和5年1月20日
宮崎県議会議員選挙	令和5年4月頃	令和5年4月29日
木城町長選挙	令和5年4月頃	令和5年4月27日
木城町議会議員選挙		令和5年4月30日

※ 執行予定時期は、あくまでも現時点における見込みであるため変わる場合があります。

お問い合わせ先：木城町選挙管理委員会事務局 ☎ 0983-32-4725

きじょっこの書道作品

今月の「きじょう」と「木城」

コロナ禍、再び…。イベントや行事が中止・縮小され、また窮屈な毎日になりました。コロナウイルス感染症以外の、感染症も流行っているようですので毎日の「マスク着用、手洗い、うがい」を、大人も子供も徹底しましょう！

今月の題字を書いたのは

猪股 海斗さん(3年)

今月の掲載作品を書いたのは

猪股 想良さん(6年)

長友 愛華さん(6年) 長友 緩奈さん(6年)



活力と潤いに満ちた生きがいと魅力あるまちづくり

木城町民グラウンドゴルフ交流大会

木城町自治公民館連絡協議会主催のスポーツ大会として、木城町総合運動場を会場に開催され、16地区67名の方の参加がありました。初心者も経験者も共に高得点目指して競技が行われ、盛況のうちに終わることが出来ました。



木城っ子安全守る隊・応援隊意見交換会

町内の小中学生の登下校時に見守り活動を実施している木城っ子安全守る隊・応援隊の方々のそれぞれの活動における意見交換会が初めて実施されました。

この会は、隊の登録者だけでなく、青色防犯パトロールの実施者も加わり、それぞれの活動の中で気付いた事、今後の取組み方など熱心に意見交換が行われ、有意義な会になりました。



木城町スキー体験事業

木城町青少年育成町民会議と木城町子ども会育成連絡協議会の共催事業として、五ヶ瀬ハイランドスキー場にて1泊2日で開催されました。参加者は小学5年生から中学2年生までの36名が参加され、スキー場の雄大な雪山の景色の中、子ども達はスキー体験を楽しんでいました。



ゆたかの学校の お米作りの始まり

お花見狂言会

木城えほんの郷

昔むかし、さくらの花は
春が来て、サ(田)の神さまが
田畑の仕事を始めるように
合図を送ってくれる大切な花でした。
人々はお花見に、まれ人の芸能者を招き、
サの神を拜え、大地の恵みと
人々の幸せを祈願して
春の田んぼの作業をはじめたのです。
山々にさくらの花が咲く夜
お花見と狂言と田の作業の始まりが
一体に響きあう
木城えほんの郷の「お花見狂言会」を
お楽しみください。

2022年3月19日(土)
18:30 開演



木城えほんの郷
水のステージ

<みどりのゆりかごづくり>

人間よりも弱い
自然の小さな生命に味方する
生命の森づくり
「みどりのゆりかごのたねまき」
この郷を散歩して
春の芽吹きを感じたり
キノコのコマ打ちをしたり
つくしやセリ、ナズナ、ヨモギを
積んで食してみたり
春の一日を
楽しんでみませんか。



シイタケのコマ打ちに挑戦

風や小鳥やアリたちが種子をまくように
みどりのゆりかごの
たねまきをしよう

2022年3月6日(日)
9:40受付

<持ってくるもの>
おはし・おわん・ビニール袋
<定員 30人>

<出演>
茂山狂言会
茂山千五郎・茂山宗彦・松本薫
島田洋海・山下守之
<演目>
「飛越」「蚊相撲」
<料金>
大人 3,000円(当日 3,500円)
小中高生 1,200円(小1,500円)
4歳以上 800円(小1,000円)
木城町民は、500円引き



お花見狂言会 2019
茂山千五郎
「神鳴」より

<お申込み、お問い合わせは>

木城えほんの郷

TEL0983-39-1141・FAX0983-39-1180

コロナ感染拡大防止のため中止になることがあります

木城町の人口 (令和4年2月1日現在)

■人口: 4,798人(先月比4人) 男: 2,224人(3人) 女: 2,574人(1人)
■世帯数: 1,890世帯(先月比2世帯) ■町面積: 145.96km²